

2021年度愛知教育大学入学者選抜（2020年度実施）の見直しに係る予告について

本学は、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針を踏まえた、入学者の受け入れに関する方針に基づき、将来教職に就く者または学校を支援する人材として活躍する者の能力、意欲、適性を「学力の3要素」から多面的・総合的に評価する選抜方法へと改善していくことを2021年度の入学者選抜見直しにおける趣旨としています。

これを踏まえて、昨年7月にまず大学入学共通テストの利用骨子を中心として「平成33年度愛知教育大学入学者選抜の見直しに係る予告について」を公表したところですが、今回、2021年度入学者選抜について、その実施の全体を予告いたします。なお、本予告内容は諸般の事情により変更される場合があります。その場合、速やかに公表いたしますが、必ず当該年度の入学者選抜要項及び学生募集要項（以下、「入学者選抜要項等」という。）において実施内容を確認してください。

1. 大学入学共通テストについて

(1) 英語認定試験の加点方法

7月の見直し予告では、大学入試センターが認定した資格・検定試験（以下、「英語認定試験」という。）を課し、大学入学共通テスト（以下、「共通テスト」という。）の英語試験の得点に加点して利用することを公表しました。具体的には、次のような方法で、すべての英語認定試験を対象に、その結果を入学者選抜に用います。なお、共通テストの「英語」を課す一般選抜、特別選抜（学校推薦型選抜）について同様の取扱いとします（英語認定試験の受検の有無にかかわらず、本学の一般選抜及び特別選抜の学校推薦型選抜を受験することは可能です）。

英語認定試験の結果に基づく加点の点数については、その最高点を40点満点とするとともに、大学入試センターから提供されるCEFR対照表に基づく水準ごとに、右の表のとおり定めることとします。

なお、共通テストの筆記試験の配点が200点の場合、共通テストの英語筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計点数にCEFR対照表に基づく英語認定試験の加点の得点を加算し、200点満点に換算して利用します。

| CEFR レベル | 加点 |
|----------|----|
| C2 | 40 |
| C1 | |
| B2 | |
| B1 | 25 |
| A2 | 10 |
| A1 | 0 |

既卒者については、選抜実施年度の4月から12月の2回までの英語認定試験の結果と併せて、選抜実施前年度の試験結果を活用することができることとします。また、障害のある志願者の試験結果については、障害の種類や程度によって不利益が生じないよう取扱います。

(2) 共通テスト「国語」の記述式問題の加点方法

7月の見直し予告では、共通テストの記述式問題を含む国語及び数学を課し、国語の記述式の段階別成績表示の結果を点数化してマークシート式の得点に加点して活用することを公表しました。具体的には、次のような方法で国語の記述式問題の加点を行います。なお、共通テストの「国語」を課す一般選抜、特別選抜（学校推薦型選抜）について同様の取扱いとします。

国語の記述式問題の結果に基づく加点の点数については、その最高点を40点満点とするとともに、大学入試センターから提供される5段階別成績表示に基づき5段階（最大40点）でマークシート式の得点に加点して行います。

なお、共通テストの国語の配点が200点の場合、共通テストのマークシートの得点（200点満点）に記述式問題の得点（40点満点）を加点し、200点満点に換算して利用します。

2. 一般選抜について

(1) 入学者選抜の方法

一般選抜前期日程及び後期日程における入学者の選抜は、共通テスト、本学の行う個別学力検査等及び出身高等学校等の調査書等（正当な事情で調査書が提出できない場合は成績証明書等で代替可）を総合して行います。また、それぞれの募集単位における共通テストの利用教科・科目、前期日程及び後期日程の個別学力検査等の方法は、原則として現行のとおりとします。個別学力検査等の配点も、概ね現行に近い配点を予定しています。

(2) 一般選抜における主体性等の評価と調査書の利用

本学は、調査書を「高等学校における主体的、能動的な学びが集約された資料」と位置づけ、主体性等の評価に用います。

AP試験*を実施しない前期日程では調査書を点数化して、共通テストと個別学力検査の得点と合わせて入学者の選考に利用し、後期日程ではAP試験の参考資料として利用します。

調査書の点数化の詳細は、文部科学省で進行中の「調査書の見直し」と高等学校における「調査書の電子化」の状況に応じて決定して、各年度の入学者選抜要項等において公表する予定です。

なお、入学後の修学指導では、調査書を学生が高大のギャップから修学等に支障をきたさないように参考資料として利用します。

* AP試験は「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです（討論、実技、筆記等を含むことがあります）。

3. 特別選抜について

(1) 特別選抜の概要

1) 総合型選抜の導入

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、知識偏重ではなく、高等学校における諸活動の実績等を多面的・総合的に評価して、本学での学びへの関心・意欲の高い者を選抜する総合型選抜を新たに導入します。

2) 学校推薦型選抜と現行の学校推薦入試との関係

学校推薦型選抜では、現行の大学入試センター試験を課さない推薦入試である推薦 A を行わず、大学入試センター試験を課す推薦 B の後継として、共通テストを課す学校推薦型選抜を行います。

3) 特別選抜の募集人員

特別選抜の募集人員は、入学定員の3割程度になるように配置します。その詳細は、当該年度の入学者選抜要項等において確認してください。

(2) 入学者選抜の方法

1) 総合型選抜の入学者選抜方法

総合型選抜では、本学での学びへの関心・意欲の高い者について、本学における高大連携講座の受講を通じて、丁寧にその資質・能力を判断して選抜することを狙っています。その選抜方法は、以下のとおりです。

◎ 入試日程

出願開始・・・・・・・・・・ 9月初旬（予定）
第1次選考（書類選考）・・ 10月初旬（予定）
第2次選考・・・・・・・・・・ 10月下旬（予定）
合格発表・・・・・・・・・・ 11月下旬（予定）

◎ 第1次選考（書類選考）

出願書類（①「志望理由及び学びの計画」②「学びの履歴書」③「調査書」）による書類選考を行います。

なお、①「志望理由及び学びの計画」は、本学への志望理由と本学での学びへの期待に関する書類となります。また、②「学びの履歴書」は、高校時代までに経験した教育に関わる活動（子どもとの交流経験、教育現場訪問、本学や他大学教育学部におけるイベント（オープンキャンパスを含む）への参加等）のほか、本学の志望コースに関わる「学び」（教科での学習、総合的な学習の時間、探究活動、課外活動、学校行事、ボランティア活動等）の活動や生徒会・部活動等の活動、文化的・芸術的活動、作品の出品・成績、スポーツ大会・競技会への参加・成績、社会奉仕等の社会活動などについて主なものを提出していただきます。

◎ 第2次選考

高大連携講座の受講後、講座の内容に関わる課題に取り組み、その課題を踏まえた AP 試験を実施して、第1次選考の結果とともに総合的に判断します。

| | | |
|------|-----------|------|
| [配点] | 総点 | 400点 |
| | ・講座受講後の課題 | 100点 |
| | ・AP試験 | 200点 |
| | ・第1次選考の評定 | 100点 |

2) 学校推薦型選抜の入学者選抜方法

学校推薦型選抜では、共通テスト、AP試験、及び出願書類（①「調査書」②「学びの履歴書」③「推薦書」④「志望理由書」）を総合して選抜を行います。

なお、出願要件は、調査書の評定平均値 3.5 以上とし、原則として現行の推薦 B と同一とします。

◎ 入試日程

| | |
|-------|-----------|
| 出願開始 | 11月初旬（予定） |
| 本学選考 | 12月初旬（予定） |
| 共通テスト | 1月中旬（予定） |
| 合格発表 | 2月下旬（予定） |

◎ 選抜方法

- ・それぞれの募集単位における共通テストの利用教科・科目は、原則として現行の推薦 B と同一とします。
- ・推薦書と志望理由書は、AP試験のなかで、資料として利用します。

| | | |
|------|--------------|------|
| [配点] | 総点 | 500点 |
| | ・共通テスト | 300点 |
| | ・AP試験 | 100点 |
| | ・調査書及び学びの履歴書 | 100点 |

3) 特別選抜における主体性等の評価と調査書の利用

総合型選抜における主体性等の評価は、第1次選考（書類選考）で出願書類（①「志望理由及び学びの計画」②「学びの履歴書」③「調査書」）を点数化し、第2次選考の AP 試験のなかで、これらの出願資料を資料として用いて行います。

学校推薦型選抜における主体性等の評価は、現行の推薦 B に準じ、出願書類のうち①「調査書」②「学びの履歴書」を点数化し、AP試験のなかで、出願書類（①「調査書」②「学びの履歴書」③「推薦書」④「志望理由書」）を資料として用いて行います。

なお、入学後の修学指導では、調査書を学生が高大のギャップから修学等に支障をきたさないように参考資料として利用します。

4. 入学者選抜方法と「学力の3要素等」の対応について

以上の一般選抜及び特別選抜における各入学者選抜方法と学力の3要素等との関係は、以下のとおりとなります。

入学者選抜方法と「学力の3要素等」の対応表

| 入試区分 | 入学者選抜方法 | 学力の3要素等 | | | | |
|------|---------|----------------|-------------|-----------------------|-------------------------|---|
| | | 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力 | 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢 | 教職 または 教育支援専門職に就こうとする意欲 | |
| 一般選抜 | 前期日程 | 大学入学共通テスト | ○ | ○ | | |
| | | 個別学力検査 | ○ | ○ | | |
| | | 実 技 (幼・音・美・保体) | ○ | ○ | | |
| | | 面 接 (特別支援) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 小 論 文 | | ○ | | ○ |
| | | 調 査 書 | ○ | | ○ | |
| | 後期日程 | 大学入学共通テスト | ○ | ○ | | |
| | | AP試験 * | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 調 査 書 | △ | | △ | |
| | | 志望理由書 | | | | △ |
| 特別選抜 | 総合型選抜 | 講座受講後の課題 ** | ○ | ○ | | |
| | | AP試験 * | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 志望理由及び学びの計画 | | | | ○ |
| | | 学びの履歴書 | ○ | | ○ | ○ |
| | | 調 査 書 | ○ | | ○ | |
| | | 大学入学共通テスト | ○ | ○ | | |
| | 学校推薦型選抜 | AP試験 * | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 調 査 書 | ○ | | ○ | |
| | | 学びの履歴書 | ○ | | ○ | ○ |
| | | 推 薦 書 | | | △ | △ |
| | | 調 査 書 | | | | △ |
| | | 志望理由書 | | | | △ |

* AP 試験 : 「アドミッション・ポリシーに基づく試験」のことで、本学が望む学生像に必要な学力を面接のなかで測るものです(討論, 実技, 筆記等を含むことがあります)。

** 総合型選抜の「講座受講後の課題」 : 高大連携講座の内容に関わる課題を成果物として提出

○ : 評価します。 △ : AP 試験の資料として利用します。

5. 2021年度入学者選抜における予告のスケジュール（今後の予定）について

2018年7月 「平成33年度愛知教育大学入学者選抜の見直しに係る予告について」公表済み

2019年3月 「2021年度愛知教育大学入学者選抜（2020年度実施）の見直しに係る予告について」公表（本通知）

2019年7月 「2020年度入学者選抜要項」公表時に、2021年度入学者選抜に関するその後の検討結果を公表予定

2020年7月 「2021年度入学者選抜要項」公表予定

※ 上記は予定であり、変更することがあります。その場合は、速やかに周知いたしますが、必ず当該年度の入学者選抜要項等において実施内容を確認してください。

※ ご不明な点は、愛知教育大学入試課（TEL：0566-26-2202・2203）、または、各地で開催される進学相談会等にご参加の上、ご質問ください。